

よく観ると個性的？ いろんな松ぼっくり

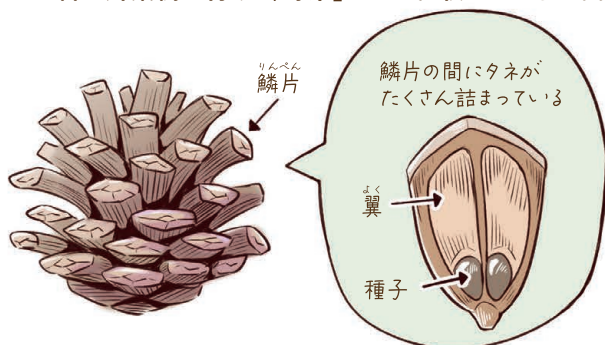
著者 一日一種

(イラストレーター

・漫画家)

松ぼっくりとは？

松の木のタネを守っている入れ物であり、正確にいうとマツ科の針葉樹が付ける「球果」のこと。松かさともいう。



いろんな松ぼっくり

よく観ると松ぼっくりは樹種ごとに全然違う。いろんな松ぼっくりを観てみよう。

アカマツ

山地の尾根などに生える。痩せた土地でも生える。



クロマツ

海岸などに多い。アカマツより大きい。



カラマツ

標高の高い山地で多く観られる。鱗片はやや薄い。



ヒマラヤスギ

公園に多い。地面に鱗片とバラのような形の松ぼっくりの先端が落ちている。



マツじゃないけど、身近にはこんな球果も

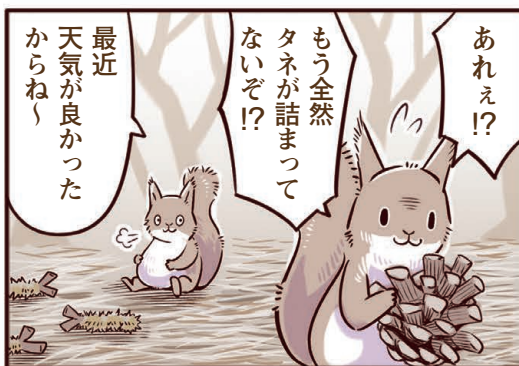
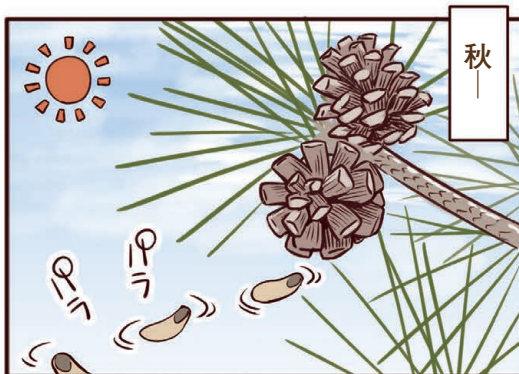
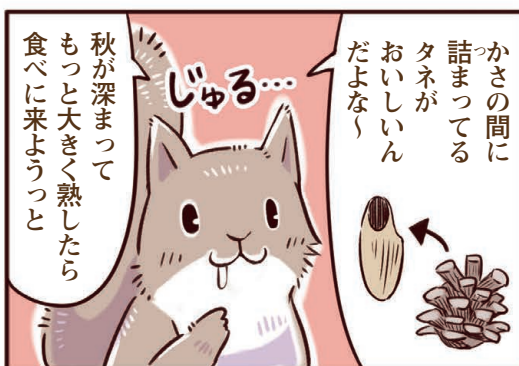
メタセコイア



ヒノキ



スギ



※松のタネは主に風で散布されます